

## 職業実践専門課程の基本情報について

学 校 名	設置認可年月日	校 長 名	所 在 地			
専門学校 九州ビジュアルアーツ	平成9年3月31日	吉永 文治	〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3-8-24 (電話) 092-474-9233			
設 置 者 名	設立認可年月日	代 表 者 名	所 在 地			
学校法人 九州安達学園	平成9年3月31日	安達 暁子	〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3-8-24 (電話) 092-474-9234			
目 的	実践的な職業教育の質の確保に組織的に取り組むことで、より良い社会を創造し、学生にとっての付加価値を提供するため					
分野	課程名	学科名	修業年限 (昼、夜別)	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	専門士の付与	高度専門士の付与
文化教養	映像音響 専門課程	写真学科	2年(昼)	1,920単位時間 (又は単位)	平成10年文部科学 大臣告示第179号	-
教育課程	講義	演習	実験	実習	実技	
	384単位時間 (又は単位)	2,432単位時間 (又は単位)	0単位時間 (又は単位)	0単位時間 (又は単位)	0単位時間 (又は単位)	
生徒総定員	生徒実員	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
80人	19人	2人	2人	4人		
学期制度	<b>■前期</b> ：4月1日～9月30日 <b>■後期</b> ：10月1日～3月31日			成績評価	<b>■成績表 (有)・無)</b> <b>■成績評価の基準・方法について</b> 学期毎に行う試験、演習成果、出席状況等を総合的に勘案して行う	
長期休み	<b>■学年始め</b> ：4月10日 <b>■夏 季</b> ：7月21日～8月31日 <b>■冬 季</b> ：12月20日～1月9日 <b>■学 年 末</b> ：3月20日～4月4日			卒業・進級条件	卒業規定単位取得 卒業制作合格の条件を満たすこと	
生徒指導	<b>■クラス担任制 (有)・無)</b> <b>■長期欠席者への指導等の対応</b> 長期欠席者は保護者面談を設ける。			課外活動	<b>■課外活動の種類</b> 吹奏楽、サッカー、野球など <b>■サークル活動 (有)・無)</b>	
就職等の状況	<b>■主な就職先、業界</b> 商業写真、報道写真など <b>■ 就職率100.0%</b> <b>■ 卒業者に占める就職者の割合</b> 100.0%			主な資格・検定		

<p>中途退学の現状</p>	<p>■中途退学者 4名 ■中退率 21.1%  平成 26年 5月 1日在学者 29名 (平成 26年 4月入学者を含む)  平成 26年 3月 31日在学者 15名 (平成 26年 3月卒業生を含む)  ■ 中途退学の主な理由  経済的な問題による。  ■ 中退防止のための取組  経済的な問題は、学費の延納や分納制度を設け、細やかな担任によるケアを行っている。</p>
<p>ホームページ</p>	<p>URL <a href="http://www.eggnet.ac.jp">http://www.eggnet.ac.jp</a></p>

※1 「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職（内定）状況調査」の定義による。

- ①「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除いたものとする。
- ②「就職率」における「就職者」とは、正規の職員（1年以上の非正規の職員として就職した者を含む）として最終的に就職した者（企業等から採用通知などが出された者）をいう。
- ③「就職率」における「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者は含まない。

※「就職（内定）状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等としている。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除いている。

※2 「学校基本調査」の定義による。

全卒業者数のうち就職者総数の占める割合をいう。

「就職」とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいう。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしない（就職したが就職先が不明の者は就職者として扱う。）

## 1. 教育課程の編成

### (教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針)

教育課程の編成については、企業等と定期的に会議等を通じて意見交換を行ない、編成・改善を行なう。協議内容は、授業教科目の名称や授業内容・方法の改善・工夫をはじめ、写真業界の動向をふまえ、働く為に必要とされる科目設定・授業内容等とし、授業方法は演習型授業（知識・技術）を主体に行なう。

### (教育課程編成委員会等の全委員の名簿)

平成27年4月1日現在

名 前	所 属
吉永 文治	専門学校九州ビジュアルアーツアーツ 学校長
稲實 洋祐	専門学校九州ビジュアルアーツアーツ マネージャー
藤屋 登	協同組合 日本映画・テレビ照明協会 九州支部代表
島津 和明	DZU STUDIO 代表 (写真学科)
松野 憲介	放送技術者 フリー (放送学科)
中園 大輔	アートディレクター フリー (映画学科)
前原 里恵	ふぎふぎ本舗 アニメーター (アニメーション学科)

### (開催日時)

第1回 平成26年10月4日 17:30～18:30

第2回 平成27年4月1日 10:00～10:30

## 2. 主な実習・演習等

### (実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針)

授業方法は職業実践的な演習型授業（実験・実習・実技）

科 目 名	科 目 概 要	連 携 企 業 等
クリエイティブフォト	スタジオ撮影のテクニックを身につけ、デジタルによる合成も視野に入れた撮影ノウハウおよび技術を身につける。	DZU STUDIO

## 3. 教員の研修等

### (教員の研修等の基本方針)

教育の質を客観的に保証するために、経済・産業界・写真業界の動向・人材需要に即し、最新の実務の知識・経験に基づく実践的な知識・技術を教授すべく適切に教員に対する研修等を、教職員研修規定により行なう。

## 4. 学校関係者評価

### (学校関係者評価委員会等の全委員の名簿)

平成27年3月10日現在

名 前	所 属
平田 章裕	福岡県洋菓子協会（常務理事）／ロンポワン（代表）
手塚 登	税理士法人 アーク・パートナーズ（代表）
荻田 英二	株式会社 荻田商業建築デザイン事務所（代表取締役）
山田 竜馬	東武トラベル株式会社・福岡支店
福島 眞祐	福岡市博多区博多駅前3丁目2区（自治会会長）
満生 憲親	学校法人九州電機工業学園 希望が丘高等学校（進路指導部主事）
山内 真介	株式会社 Too・福岡支店（業務部マネージャー）

### (学校関係者評価結果の公表方法)

URL: <http://www.kva.ac.jp>

## 5. 情報提供

### (情報提供の方法)

URL: <http://www.kva.ac.jp>

授業科目等の概要

(映像音響専門課程写真学科) 平成 26 年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
○			著作権知識	著作権について正しい認識と知識を習得。	1前	32	2	○		
○			社会性基礎スキル	誰にでも挨拶ができ、電話・メールで挨拶ができる。	1前	32	2	○		
○			写真ルーム	暗室技術」「写真基礎」と連動し、(4枚以上の)組写真で作品を仕上げる。	1前	64	4		○	
○			写真基礎Ⅰ	「暗室技術」「写真ルーム」で制作した自分の(4枚以上の)組写真を、同級生全員に見せながら、批評を受けることができる。	1前	64	4		○	
○			フォトテクニックⅠ	カメラをすべてマニュアル設定し撮影できる。	1前	64	4		○	
○			取材基礎	家族や友達から学生本人のことを聞き、セルフノンフィクションが書ける。	1前	32	2		○	
○			コピーライティングⅠ	フリーペーパーを完成させるため、取材を行いコピーライティングを行う。	1前	32	2		○	
○			デジタルフォト BASIC	●デジタルカメラで撮影からCD-Rに焼き、コンタクトプリントしセレクトができる。 ●スタジオ機材が覚えられる	1前	64	4		○	
○			暗室技術Ⅰ	35mm フィルム 10 本分以上の現像済みフィルム・写真プリント 4 枚以上を提出。	1前	64	4		○	
合計				科目	単位時間 ( 単位)					

授業科目等の概要

(映像音響専門課程写真学科) 平成 26 年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時数	単 位 数	授業方法		
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実 験 ・ 実 習 ・ 実 技
○			ホームルー ム I	個人面談・就職斡旋・イベント告知	1 通	64	4	○		
	○		著作権知識	サーティファイ認定[ビジネス著作権検定 初級]合格を目標とする。	1 後	16	1	○		
	○		SPI	就職試験で行われやすいSPIに慣れ、知識 をつける	1 後	32	2	○		
	○		リクルート ナビゲーシ ョン	就職のために必要な自己分析をさせ、就職 活動のためのエントリーを行わせる。	1 後 2 前	48	3	○		
	○		写真基礎 II	「暗室技術」「写真ルーム」で制作した自 分の写真を、同級生全員に見せながら、批 評を受けることができる。	1 後	64	4		○	
	○		フォトテク ニック II	300 人声をかけてバストアップでカメラ目 線で撮影できる。	1 後	32	2		○	
	○		コピーライ ティング II	フリーペーパーを完成させるため、取材を 行いコピーライティングを行う。	1 後	64	4		○	
	○		暗室技術 II	中判フィルム3本、大判フィルム2枚以上 の現像済みフィルム・写真プリント5枚以上提出	1 後	64	4		○	
	○		スタジオフ ォト	デジタル加工も考えながらスタジオ技術を使 って撮影された広告写真を企画(ターゲ ット・媒体など)を考えテーマを持ち4枚 提出。	1 後	64	4		○	
合計				科目	単位時間 ( 単位)					

授業科目等の概要

(映像音響専門課程写真学科) 平成 26 年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
	○		広告デザイン	デザインの概念(知識)、デザイン力(技術)を習得する。広告(CM)について平面からアプローチする。	1後	64	4		○	
	○		ポートフォリオ制作	個人面談を含め、就職活動などに必要な作品をブックにまとめる	1後	32	2		○	
	○		ホームルームI	個人面談・就職斡旋・イベント告知	2通	64	4	○		
	○		専攻ゼミナール	自分の写真作品を学生にも見せながら、方向性を伝えることができる。	2通	128	8		○	
	○		写真批評	「暗室技術」「写真ルーム」で制作した自分の写真を、同級生全員に見せながら、批評を受けることができる。	2通	128	8		○	
	○		ファインプリント	「専攻ゼミナール」or「写真批評」と連動しながら提示する写真を複数枚制作する	2通	128	8		○	
○			クリエイティブフォト	スタジオ撮影のテクニックを身につけ、デジタルによる合成も視野に入れた撮影ノウハウおよび技術を身につける。	2前	64	4		○	
	○		スタジオフォト制作	スタジオ技術の確認	2後	64	4		○	
	○		デジタルフォト演習	デジタルによる写真加工のテクニックを身に付けデジタルフォトのワークフローを身につける。	2前	64	4		○	
合計					科目	単位時間 (		単位)		

授業科目等の概要

(映像音響専門課程写真学科) 平成 26 年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
	○		表現実習	1年時の復習し作品制作を行う	2後	64	4		○	
	○		ポートフォリオ	個人面談を含め、卒業後の就職活動などに必要な作品をまとめる	2通	128	8		○	
	○		文章	会社訪問のお礼状など、就職活動に必要な文章能力の習得	2前	32	2	○		
	○		作品研究	様々なジャンルの作品に触れ映像・音響表現力を身につける	2後	64	4	○		
		○	企業研修 I	就業経験を学ぶため、企業からの要望により実施	2通	448	28		○	
		○	企業研修 II	就業経験を学ぶため、企業からの要望により実施	2通	448	28		○	

合計	32 科目	2816 単位時間
----	-------	-----------